

「求めなさい。そうすれば与えられます。捜しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすれば開かれます。」マタイ7:7 今年も白馬キャンプの時期がやってきました。コロナ問題で、思いを越えた被害が出ており、問題困難が多発する中、1929年の世界大恐慌以上の経済破綻が起こるのではないかと、また戦争と戦争のうわさがあり、いつ戦争になってもおかしくない事態にあります。コロナを通して再臨、世の終わりが近付いてきている兆候だと言われています。このような中で行われる白馬キャンプは、人生のターニングポイントとなるともいわれて霊的にも特別なキャンプとなるでしょう。行かれない方もオンラインで観られますから共に、共に白馬キャンプの恵みにあずかりましょう。 コロナ禍の中で不安を持つ人も多いかと思えます。黙示録にも記されていますが、問題困難はさらに激しさをし、不安材料が多くなります。神を信じている人の中にもその問題、困難は同じようにやってきます。不安がある方は、主に祈りましょう。「なぜ不安があるのか、分かる形で教えてください。」と。様々な問題が起こるたびに私たちは神の言葉に立ち返りましょう。見える情景ではなく神の言葉が現実です。不信仰のままでは神の勝利を見ることができません。祈りも聞かれません。悪循環で、益々信仰を失ってゆきます。神のみ思いとは違います。「信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。神に近づく者は、神がおられることと、神を求める者には報いてくださる方であることとを、信じなければならないのです。」ヘブル11:6 そうです。クリスチャンには希望があるのです。すでに勝利をとり、愛され、祝福されていることを覚えてゆきましょう。神の言葉に立ちましょう。多くの約束の言葉があるからです。万事が益となる。主に信頼する者は失望することはない。信じる者は圧倒的な勝利者となる。この上ない喜びとなる、雄々しくあれ、強くあれ。世の終わりまで共にいる、、、だから私たちは「求め」「捜し」「たたき」しましょう。勿論具体的な問題の解決を求めてよいのです。「御心の祈りは聞かれると言っています。第1ヨハネ5:14」マタイには“良いもの”を与えると述べています。ルカには聖霊を求めるように、またヨハネには“助け主”を与えるといっています。つまり神ご自身を求めるように！！ 私たちが台湾に宣教師で遣わされた時、神様が共におられるなら大丈夫だという信仰で、カバン一つで行きました。本当に台湾についた時から、次々に不思議な助けが与えられ、神様が生きて働かれていることを日々体験しました。私たちの必要なことは神様がご存じです、「だから神の国と彼その義とをまず第1に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。」マタイ6:33

## TLEA FRH Church [The Light of Eternal Agape]

FRH (天に登録されている長子たちの教会)

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven



Siloam (シロアム: 遣わされた者 ヨハネ9:7)

2020年6月28日 No.1109

< II 歴代誌 20:15, 17 >

この戦いはあなたがたの戦いではなく、神の戦いであるから。

この戦いではあなたがたが戦うのではない。

しっかり立って動かずにいよ。

あなたがたとともにいる主の救いを見よ。

♪ God is working for my good , now , for my good ,

for my good , God is working for my good , Yes , You really are! ♪

<http://astone-blog.jp/tleafrh/>